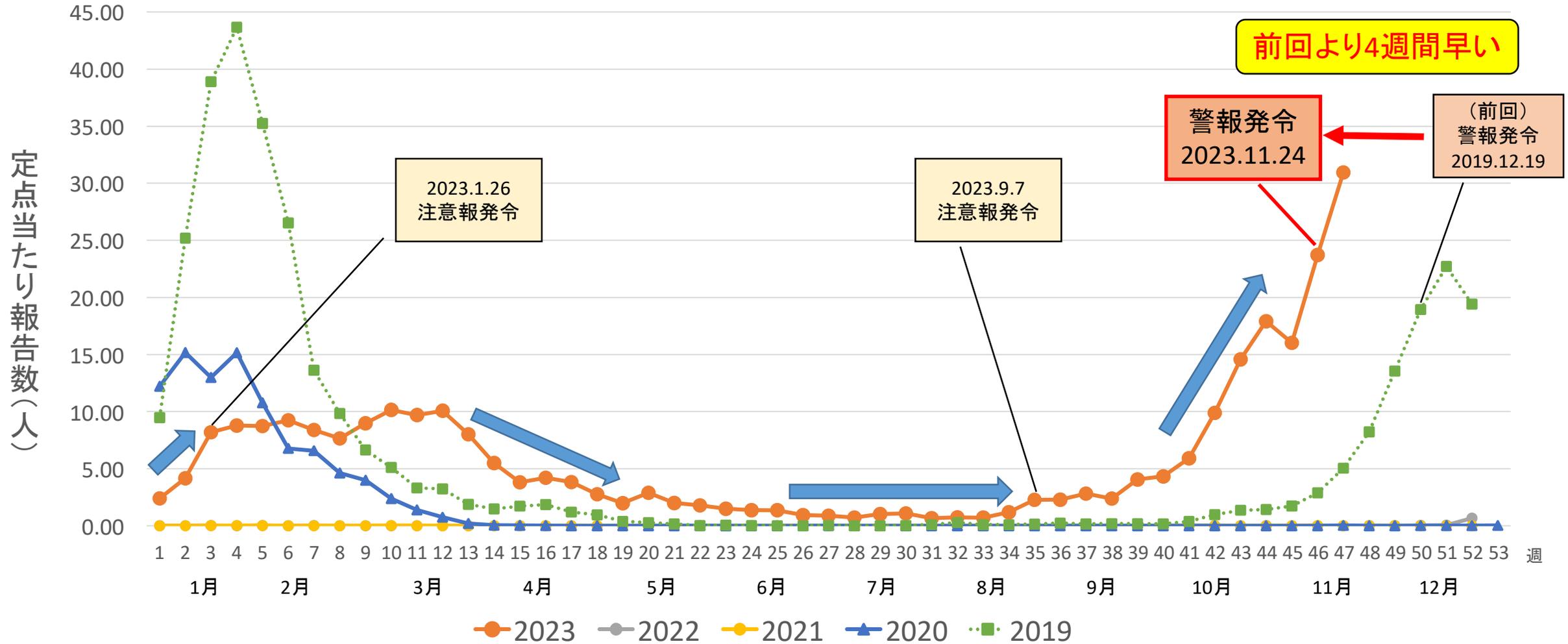


インフルエンザの流行状況と 薬の不足について

令和5年12月5日

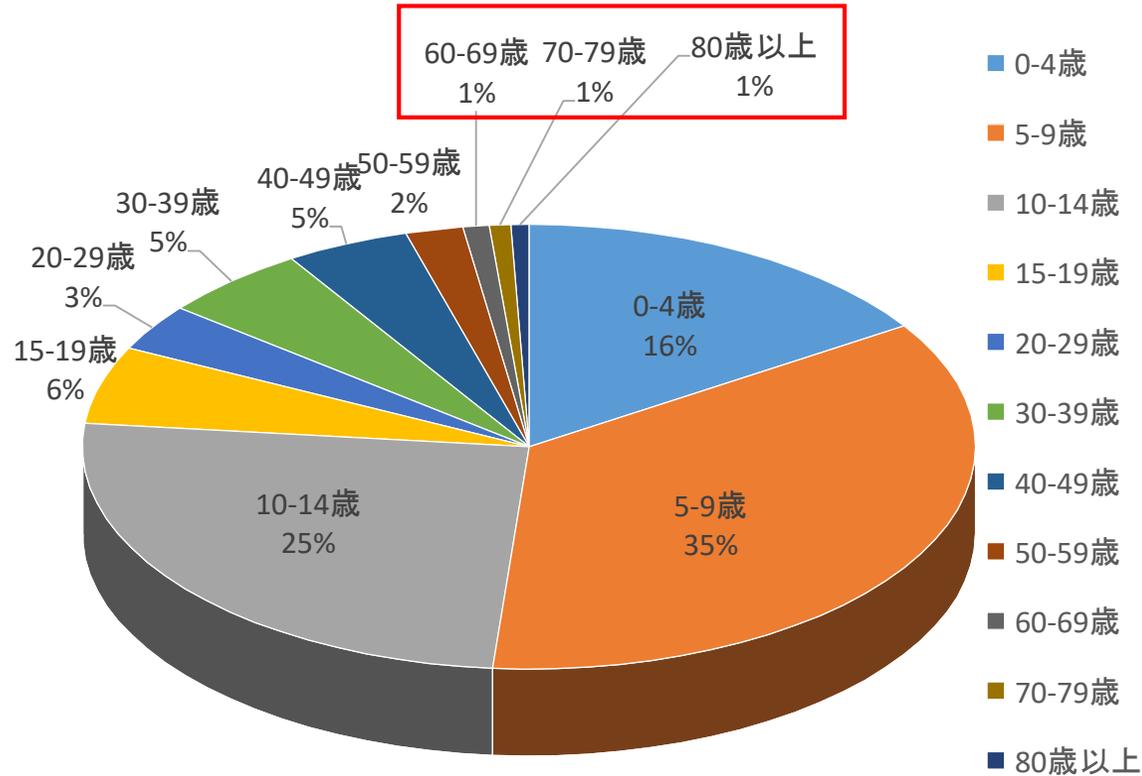
インフルエンザの流行状況(定点当たりの報告数)



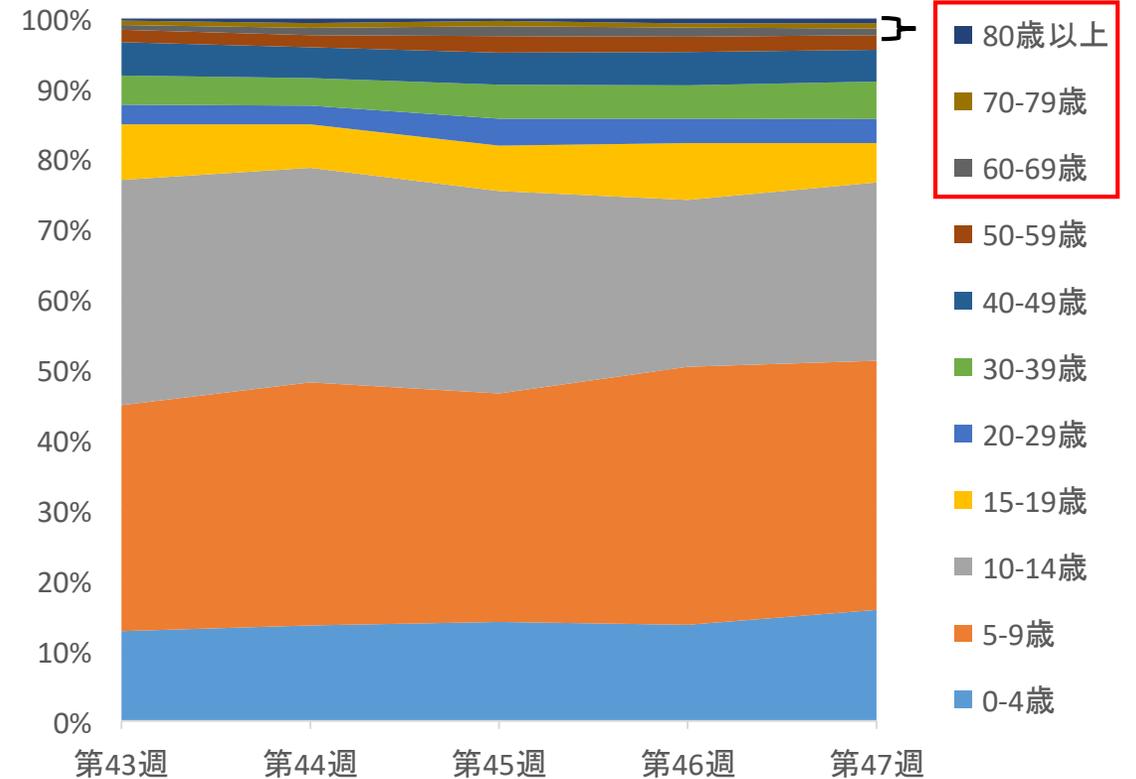
直近(第47週:11/20~26)の定点医療機関数:113か所

今期は4年ぶりのインフルエンザ警報の発令。前回(2019年)の発令時期より4週間早い。

患者の年代別割合(第47週)



患者の年代別割合の推移(第43~47週)



直近の定点医療機関数:113か所(内科定点:43か所、小児科定点:70か所)

直近では、患者の年代別割合は10歳未満が51%、20歳未満が82%を占める。
直近5週間では、60歳以上の割合は3%未満で推移。

感染症に使用される薬の不足への対応

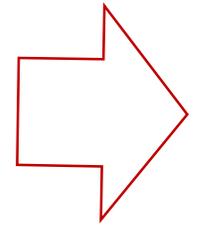
- 現在、全国的な規模で、咳止めや痰を切る薬、小児用抗インフルエンザ薬などが、入荷に時間がかかったり、入荷されなくなっています。
- 医療機関や薬局の対応に、御理解・御協力をお願いします。

医療機関の対応

- ・ 医師が必要と判断した患者へ最少日数分を処方
- ・ 特に休日当番医では患者が集中すると処方できない場合あり

薬局の対応

- ・ 薬局間の薬の融通
- ・ 処方医に確認した上で、代替薬に変更
- ・ 処方医に確認した上で、最少日数分に変更



待ち時間が長くなる

若年層で流行していますが、今後、高齢者層に感染が拡大し、さらに薬の需要が増えた場合、必要な薬が確実に届けられなくなる恐れがあります。

● 感染予防対策について

◆ 基本的な感染対策とワクチン接種の検討をお願いします。

- ・ 手洗いや換気など、引き続き基本的な感染対策の取組へご協力をお願いします。
- ・ インフルエンザワクチンや新型コロナワクチンについて、接種の検討をお願いします。
- ・ 薬に関する不明な点や心配がある場合は、かかりつけ薬局・薬剤師に相談ください。